

# 平成30年度 第97回全国高等学校サッカー選手権大会宗谷地区予選 開催要項

1. 趣 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 名 称 平成30年度 第97回全国高等学校サッカー選手権大会宗谷地区予選
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会・宗谷地区サッカー協会
4. 共 催 北海道高等学校体育連盟・北海道高等学校体育連盟名寄支部
5. 主 管 宗谷地区サッカー協会2種委員会
6. 期 日・会 場 平成30年8月25日(土)・26日(日)・9月2日(日) 3日間  
若葉球技場(稚内市若葉台1丁目)
7. 参 加 資 格
  - ① 平成30年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
  - ② 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
  - ③ 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
  - ④ 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意志のある者。
  - ⑤ 平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - ⑥ チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混合は認めない。
  - ⑦ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - ⑧ 部員不足によりチームを再編できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - ⑨ ア) 転校後6カ月未満の者(地区大会日計算)は参加できない。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。(外国人留学生もこれに準じる)  
イ) 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記ア)に準じるものとする。ただし、この規定イ)の適用は当該年度内に限るものとする。
  - ⑩ 選手は、在籍する学校長及び所属地区サッカー協会長の承認を必要とする。
  - ⑪ 各チームの登録選手は、原則として選手証(写真貼付したもの)を試合会場に持参すること。ただし、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認出来る場合は出場を認める。
  - ⑫ 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
  - ⑬ 参加資格の特例  
ア) 上記②、③に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たす生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。  
イ) 上記⑤の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。尚、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
- 【大会参加資格の別途定める規定】
  - 1) 学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高等専門学校、第124条の専修学校、第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
  - 2) 以下の条件を具備すること。
    - (1)大会参加資格を認める条件  
ア) (公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。  
イ) 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限とともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。  
ウ) 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
    - (2)大会参加に際し守るべき条件  
ア) 全国高等学校サッカー選手権大会開催要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。  
イ) 大会参加に際しては、責任ある教員が引率し、万一の事故の発生に備えて万全の事故対策を講じておくこと。大会開催に要する経費については、応分を負担すること。
8. 競 技 規 則
  - ① 2018年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
  - ② 大会参加申込みをした最大25名のうち、各試合毎の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員のうち、5名までの交代が認められる。
  - ③ 交代要員9名とスタッフ5名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。
9. 競 技 方 法
  - ① 出場チーム数が4チーム以上の場合にはトーナメント方式。出場チーム数が3チーム以下の場合には、リーグ方式により宗谷地区代表を決定する。
  - ② リーグ方式の勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。リーグ戦での順位で代表校を決定し、決勝トーナメントは行わない。  
順位は次の順序により決定する。  
①勝ち点数 ②得失点差 ③総得点 ④該当チーム間の対戦成績 ⑤同得失点差 ⑥同総得点差 ⑦PK戦(5名によるPK戦。決しない場合は、サドンデス方式を採用する。)
  - ③ トーナメント方式及びリーグ方式での試合時間は共に、80分(40分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは(前半終了から後半開始まで)は、原則として10分間とする。トーナメント方式において、1回戦・2回戦(準決勝まで)で勝敗が決しない場合は、ペナルティキック方式により次回に進出するチームを決定する。

- ④ トーナメント方式における決勝戦において、80分で勝敗が決しない場合は20分(10分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティキック方式により優勝チームを決定する。

10. 参 加 料 大会参加料 10,000円(消費税込)
11. 参 加 申 込 ① 参加申込書に登録できる人員は、引率教員1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。  
② 申込締切期日 平成30年8月3日(金) 17時必着。  
③ 参加申込書の位置(ポジション)については、GK・DF・MF・FWの用語を使って記入すること。  
④ 参加申込書の送付先  
参加チームは、所定の申込用紙に必要事項に記入して、一通はできるだけ早くe-mailで、一通(学校長の職印のあるもの)は郵送で下記に送付するか、組み合わせ抽選または監督主将会議に持参して  
〒097-0012 稚内市富岡1丁目1番1号 稚内大谷高等学校内  
宗谷地区サッカー協会2種委員長 江戸 勇介  
【TEL】 0162-32-2660 【FAX】 0162-73-1914 【e-mail】 yuusuke.edo.5@gmail.com
12. 組 み 合 わ せ フリー抽選とする。出席できないチームについては、宗谷地区サッカー協会2種委員長が代理で行う。  
1) 日時 平成30年8月6日(月) 13:30～  
2) 場所 稚内大谷高等学校 会議室
13. 選 手 変 更 登録選手の変更は3名以内とし変更届用紙に必要事項を記載し8月20日(月)必着で稚内大谷高等学校(江戸)までe-mailまたはFAXすること。
14. ユニフォーム ア ユニフォームは正副2色(シャツ・ショーツ・ストッキング、FP・GK用共)を参加申込の際に記載し、各試合必ず携帯すること。  
イ) 背番号については、1番～25番までとする。  
ウ) ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。  
エ) シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。ショーツの番号については付けることが望ましい。  
オ) ユニフォームの色、選手番号の参加申し込み以後の変更は認めない。  
カ) ユニフォームの広告については高等学校体育連盟の規則により禁止する。  
キ) ユニフォームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。  
ク 縞のユニフォームには、識別が困難な場合のみ選手番号に台地をつけるものとする。  
ケ その他については「2018ユニフォーム規程」を遵守すること。
15. 懲 罰 1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。  
2) 規律委員会の委員長は専門委員長とし、委員については委員長が決定する。  
3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。  
4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。  
5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
16. 監督主将会議 1) 日時 各チームの初戦 70分前の代表者ミーティングにて行う  
2) 場所 若葉球技場 本部
17. 開 会 式 実施しない。
18. 閉 会 式 1) 日時 トーナメント方式時は決勝戦終了後、リーグ方式時は最終戦後  
2) 場所 若葉球技場 本部前  
3) 参加チーム トーナメント方式の場合は決勝戦2チームのみ、リーグ方式の場合は全チームが参加する。
19. 表 彰 1) 優勝チームには、賞状と優勝杯、準優勝チームには賞状を授与する。  
2) 表彰式はトーナメント方式の場合は決勝戦終了後、リーグ方式の場合は最終戦終了後に行う。
20. そ の 他 ① 出場チーム数により開催期間が変更となる場合がある。その際は、事務局より各校に連絡する。  
② 各試合の前に代表者ミーティングを実施する。  
ア) 各試合競技開始70分前に本部で実施する。  
イ) メンバー提出用紙を出場選手の選手証と共に提出すること。(ユニフォームカラーは未記入のこと)  
ウ) 両チームのユニフォームを決定する。(ユニフォームを正副一式持参すること)  
エ 諸注意事項の説明等を行う。  
③ 選手資格に関して、その他不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。  
④ 出場校は、必ず引率教員によって引率され、選手すべての行動に対して責任を負うものとする。  
⑤ 競技中の疾病・障害等は、各チームで責任を負うこと。  
⑥ 宿泊の斡旋はしない。  
⑦ 危機事象(落雷)発生時の試合運営に係る判断について  
ア) 北海道サッカー協会の通達「サッカー活動の荒天(落雷、豪雨、暴風等)時事故防止対策」に基づいて行うものとする。(別添参照)  
イ) 活動の中断・再開・中止等の判断は、地区協会理事、競技委員長、審判委員長等において協議の上、対処する。  
ウ) 試合が中止になり、再開が不可能とされる場合は再試合を行うこととする。(日程の決定は、各顧問出席の臨時会議を開催しその中で決定するものとする)  
⑧ 宗谷地区代表になった場合は、全道大会出場を義務づける。  
<1～3回戦 10月13日(土)～15日(月) 十勝 準決勝・決勝 10月20日(土)～21日(日) 札幌市>